



朝来市議会

議会だより 第35号

2012(平成24)年4月27日発行

出石糸井県立自然公園
糸井溪谷の床尾の三滝

■第16回(3月)定例会

平成24年度予算審議	2～4
予算特別委員会 審査意見	5
新年度予算概要	6～7
その他の議案	8～10
一般会議(文教民生常任委員会)	11
市政を問う/一般質問	12～19
一部事務組合議会報告/議会の動き	20



竹田にオープンした町家カフェ「寺子屋」

3中学校の耐震補強と大改修

一般会計	224 億 7,000 万円
特別会計	91 億 2,520 万円
企業会計	18 億 3,624 万円



地域活性化へ合併後初の大型予算

総額334億3千万円（対前年度比10・9%）

3月定例会

3月定例会が3月1日から29日までの会期で開かれ、市長提出の平成23年度補正予算、条例改正、市教育委員選任に対する同意。それに、総額334億円に上る平成24年度の一般会計と国民健康保険など12特別会計予算。文教民生常任委員会から提出された「兵庫県高等学校普通科の通学区域の在り方に関する意見書」の県教委への提出、「総合計画調査特別委員会」の設置などを審議しました。このうち、平成24年度予算については、議長を除く全議員による特別委員会で、その他の議案は、各常任委員会で慎重審議の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

生野銀山・竹田城跡、積極的に売り出せ

平成24年度一般会計予算は、224億7千万円、国民健康保険、下水道事業、介護保険など特別会計（企業会計含む）は109億6千万円で、本年度予算は対前年度1割増の334億3千万円の大型予算となりました。

これは、生野・和田山・朝来中学校の耐震補強・大規模改修工事や、山口、中川両こども園整備（保育所と幼稚園の統合）など子育て支援。生野・竹田の街並み環境整備事業など地域活性化を積極的に進めることとしたため。

〇宝蔵質疑

「鉱石の道」

世界遺産登録は

問 昨年開催した、鉱石の道サミットで、生野銀山、神子

答 まずは重要文化遺産登録に向けて取り組んでいる。

畑、明延に続く鉱石の道の世界遺産登録を目指すと言われたがその後の進捗は。

問 映画の撮影や外国人観光客が増えている竹田城跡の今後のPR、観光客への対応は。

答 映画公開に合わせて竹田城跡のPR事業を展開したい。また外国人観光客向けの4ヶ国語対応のパンフレットの作成等準備中である。

光ケーブルの整備

問 新たな企業誘致や個人起業などの支援にも繋がる光ケーブルの整備についてどう考えているか。

答 市ケーブルテレビ事業の今後の方針として、民間事業者と連携しながら光ケーブルに移行できるよう現在検討中

である。

問 民間事業者との連携ということで検討されているようだが、その場合、利用者への負担は増加しないのか。

答 利用料等については、現状維持できるよう現在を考えているが、事業の進捗に当っては、議会等や市民への情報提供等行いながら進めていきたい。

基金問題の進捗は

問 貴重な基金の損失を出すことなく早期に解決することが望ましいが、現在の進捗と今後の考えは。

答 外国債運用を行っている62億5千万円のうち1億円については償還されている。現在ADRにおいて交渉中であるが、豪ドルについては現在円安の傾向がみられるため、売却処分ということも考えている。

また流動性の確保という観点からは、合併特例債を活用して元金一括償還方式ということも考えている。いずれにせよ、決定事項ではないがあらゆる方策を検討中である。



平成 24 年度一般会計予算を記名投票で採決しました

生野・和田山・朝来

事業の『選択と集中』
めぐって活発な議論

一般会計予算

反対
3

賛成
15

賛成多数で可決

上吉能丸木坪山淵上日太横波大村吉鈴岡
道田見尾村内本谷下田尾多田垣田木田
正富八行圭一正廣則正
明郎郎子介由之稔志茂之信俊平逸朗和之

賛成

反対

記名投票の
結果

平成 24 年度予算の内訳

一般会計	224 億 7,000 万円
住宅資金貸付事業特別会計	340 万円
国民健康保険特別会計	37 億 3,200 万円
簡易水道事業特別会計	3,030 万円
と畜場特別会計	830 万円
宅地開発事業特別会計	3,150 万円
休日診療所特別会計	1,110 万円
下水道事業特別会計	13 億 400 万円
介護保険特別会計	35 億 4,560 万円
後期高齢者医療特別会計	4 億 4,460 万円
財産区特別会計	1,440 万円
水道事業会計	18 億 2,847 万円
工業用水道事業会計	777 万円
合 計	334 億 3,144 万円



遠征を期にさらなる飛躍を

問 20周年記念事業としてオーストラリアに遠征して演奏するというところであるが、費用面について詳細を。また他の事業との整合性は。

答 子どもたちの夢をかなえる施策という視点からも、一定の評価をした上で、ご支援をお願いしたい。市からの補助金としては500万円で、参加者の保護者から負担をいただくこととしている。
他の事業との整合性としては、各事業の規模や事業内容等も含め参加者の希望を聞く意見交換などを行い、各事業の充実した活動展開をしていきたい。

青少年オーケストラ海外遠征は必要か
こどもたちの夢を叶える重要な施策

財政健全化めぐり厳しい論戦

平成24年度の一般会計と12の特別会計予算（企業会計を含む）は予算特別委員会委員長の審査報告を受け、次の4予算に対し『賛成』『反対』の活発な議論が戦わされましたが、各々原案どおり『賛成多数』で可決しました。また、この他の予算は『全会一致』で原案どおり可決しました。

一般会計

反対

■昨年度予算に比して11・5%の23億1千万円増の積極予算となっている。これは、留保財源が少なく今後の補正予算等を考慮すれば、財政調整基金繰り入れを行わざるを得ない。将来にわたって朝来市の財政に暗い影を落とすものと考える。

新庁舎建設、市長のバルビゾン訪問等の予算計上など、根本的かつ根源的に事業の選択と集中を行うべきである。

賛成

■後年度の財政調整基金の残額、公債費等の比率

に多少の不安を感じるが、合併特別債の発行延長等も考慮しつつ、事業の選択と集中、費用対効果をしっかりと見極めてほしい。

しかし、現時点で取り組んでいる事業は、市民生活、市民福祉向上のためのものであり、事業進捗の後退は許されない。

反対

■市長は、24年度の施政運営方針で「市民生活の基盤は、安全、安心であることを再認識」としながらも、介護保険をはじめ、保険料、福祉医療費等に所得制限を設けるなど、市民に負担を強いる結果となっている。また原発問題への意思表示

国民健康保険特別会計

反対

■保険税の引き下げをするために準備基金を取り崩した努力については一定評価するが、国民健康保険税の所得に対する割合からみれば低所得者には高い保険料となっている。

賛成

■この予算は国民健康保険加入者にとつては健康維持に欠くことのできない重要な予算。国保給付費の一人当たりの必要額は7万7千円余りで、市民負担を抑制するという観点から2億2千万円余りを繰り入れての保険料引き上げとなっている。やむを得ない。

■日本の医療保険制度の根幹をなす重要な制度であり、朝来市の義務的支出である。

介護保険特別会計

反対

■介護給付費の施設サービス費が、特別養護老人ホームやグループホームの増床にもかかわらず、23年度決算見込みと比べ、24年度当初予算で増額されていない。基金を取り崩したにもかかわらず、結果的に保険料引き上げとなっている。歴代政府の失政と国民への負担増加は許せない。

賛成

■施設介護待機者が多いという観点から第5期介護保険計画では特養等の施設を14床増床することとなっている。これは必ずしも満足するものではないが、施設整備をすることは即保険料に跳ね上がり、保険料を5千円以内に収めるためにはやむを得ない。

後期高齢者医療特別会計

反対

■今回で3回目の改定であるが、そのたびに引き上げが行われており、また県広域連合は剰余金を活用、財政安定化基金を取り崩して保険料の引き下げに当てたが、それでも引き上げとなっている。

後期高齢者医療制度は、保険料が際限なく上昇する仕組みであり、制度として破綻している。即、廃止すべき。

賛成

■制度に問題点はあるとはいえ、被保険者が納付可能な保険料と必要ときに必要な医療を受けられる制度として現行制度を維持することとはやむを得ない。



『竹田交流館』を活性化の起爆剤に



整備が待たれる
ただ暮らしの交流館

住民合意の徹底が必須条件

CATV伝送路の光ケーブル化

本市議会では、議長を除く18人の議員で、一般会計と12の特別会計予算を審査するための予算特別委員会（分科会方式）を設置。延べ10日間にのぼる慎重審査の結果、次の審査意見を付けて本会議に報告。一般会計など4予算は賛成多数で、他の9予算は全会一致で原案どおり可決しました。

審査意見の主な内容は、施設の老朽化と「情報伝達システムが高度化する中で、都市部との情報格差が拡大しており、この是正が急務」として計画されているケーブルテレビ（CATV）施設の改修については、住民の十分な合意を得ること。ただ暮らしの交流館の整備については、地元竹田区、商工会など関係機関と十分な調整を進め、計画を抜本的に見直し、地域活性化の起爆剤となるよう積極的な取り組みを行うことを求めるものです。

一般会計予算

予算特別委員会審査報告の要旨

ケーブルテレビ（CATV）事業は、「都市部との情報格差の是正」、「行政情報の拡充」、「一般テレビ放送の難視聴対策」などを目的に進めてきた。

しかし、設置以来10年が経過し、施設の老朽化が著しく故障が多発している。また、光ケーブルの急速な普及によって、他の地域との情報格差が一段と進んでいる。そこでCATV伝送網の光ケーブル化を実施するものである。事業実施に当たっては、十分な住

民合意を得ると共に、情報通信基盤の市内格差が生じることがないよう進められたい。

『ただ暮らしの交流館』（竹田の木村酒造の旧住宅・酒蔵・倉庫など）を取得、地域住民の交流と竹田観光の拠点施設とするもの（整備事業については、運営に関する担当部局からの具体的な提案がなく、結果的に時間を浪費してきた。一方、地元関係者などとの調整が不十分であり、実効性のある事業推進のために

は、改めて関係者の意思統一を図るほか、大胆な発想で取り組む必要がある。

新体制下で、市関係部局、外部関係団体、竹田区、商工会及び議会とも連携を十分に図り、計画を練り直し、この事業が地域活性化の起爆剤となり、市民や観光客の交流の場、竹田区、朝来市全体の活性化に繋がるよう、一日も早く事業に着手することが肝要である。

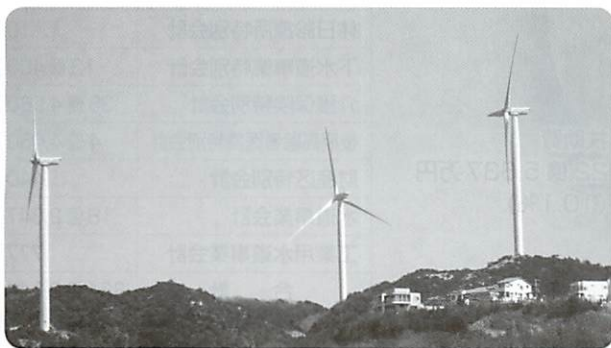


各分科会から報告を受ける予算特別委員会

省エネ社会への対応

風力や小水力発電など多様な対策の積極的導入を図れ

新エネルギーの導入については、「朝来市地域新エネルギー及び省エネルギービジョン」に基づき、風力も含めた多様な組み合わせによる調査研究を積極的に行われたい。



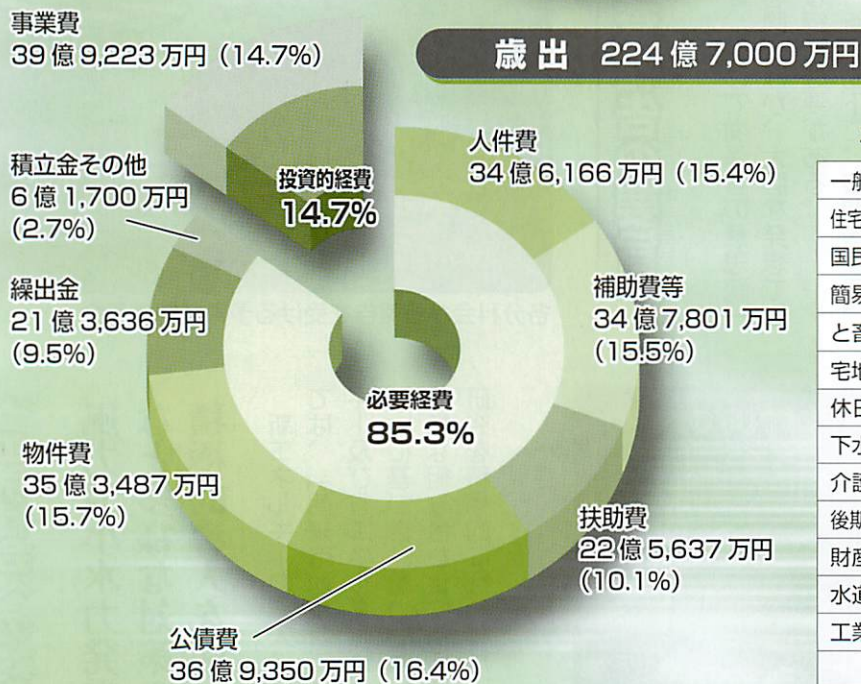
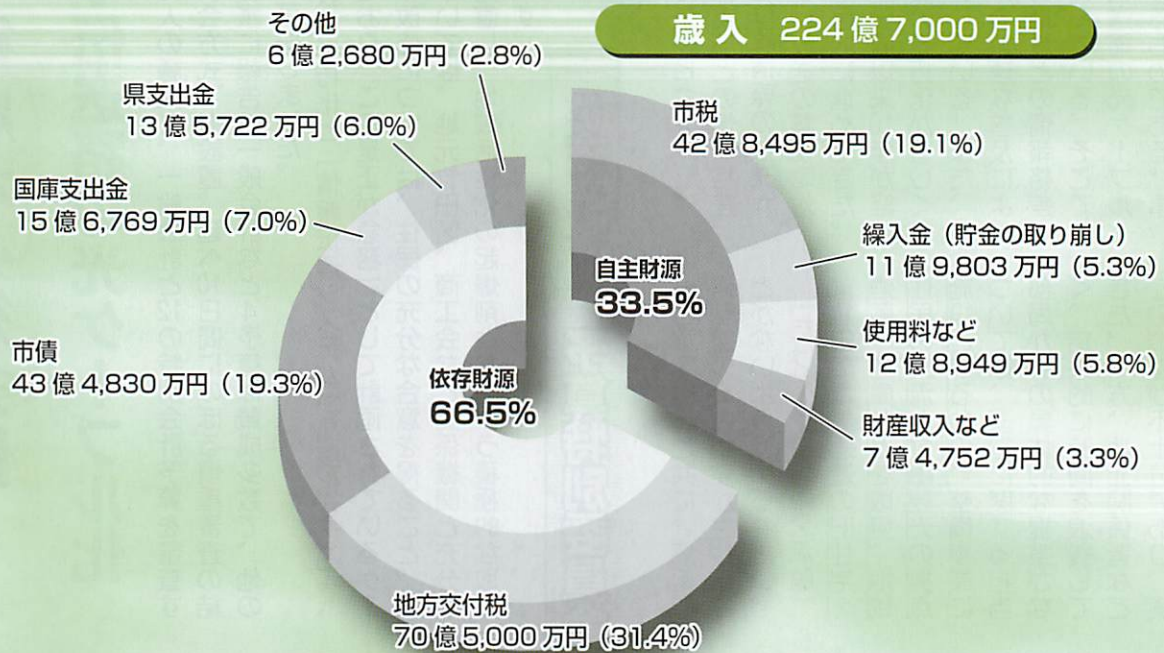
南あわじ市の風力発電施設

●平成 24 年度当初予算

地域活性化と教育に重点の予算

一般会計歳入歳出予算の内訳

前年度比 11.5%増 一般会計 224 億 7,000 万円
 前年度比 5.1%増 特別会計 91 億 2,520 万円
 前年度比 40.6%増 企業会計 18 億 3,624 万円



平成 24 年度予算の内訳

一般会計	224 億 7,000 万円
住宅資金貸付事業特別会計	340 万円
国民健康保険特別会計	37 億 3,200 万円
簡易水道事業特別会計	3,030 万円
と畜場特別会計	830 万円
宅地開発事業特別会計	3,150 万円
休日診療所特別会計	1,110 万円
下水道事業特別会計	13 億 400 万円
介護保険特別会計	35 億 4,560 万円
後期高齢者医療特別会計	4 億 4,460 万円
財産区特別会計	1,440 万円
水道事業会計	18 億 2,847 万円
工業用水道事業会計	777 万円
合 計	334 億 3,144 万円

主 な 事 業 と 金 額

庁舎整備費（設計監理委託料等）	1億1,340 万円
新・省エネルギー推進事業（住宅太陽光発電設備設置補助金）	256 万円
地域自治協議会支援費（包括交付金の交付）	6,396 万円
生野支所提案型事業（高齢者安心生活支援事業等）	680 万円
和田山地域振興課提案型事業（森はなの生涯ドラマ化事業等）	1,142 万円
山東支所提案型事業（まちなか活性化事業等）	544 万円
朝来支所提案型事業（環境保全事業等）	676 万円



現在地で予定されている
新庁舎整備



市内で増えつつある
耕作放棄地

ケーブルテレビ伝送路光ケーブル化事業 （市内全域に超高速ブロードバンド基盤整備を行うための調査経費）	83 万円
外出支援サービス事業（福祉タクシー移送費の一部助成）	1,372 万円
高齢者救急搬送時交通費助成事業 （救急搬送された高齢者世帯が自宅に帰る交通費の一部助成）	100 万円
障害者自立支援給付費（原則費用額の9割を市が負担）	4億4,847 万円
乳幼児等・就学児童医療費助成事業（医療費の一部助成）	7,780 万円
がん検診費（各種がん検診を実施）	3,668 万円

耕作放棄地支援対策事業 （農業委員会が認めた耕作放棄地等を再生した5地区に補助金交付）	300 万円
--	--------

特産物振興事業 （従来の補助要件を見直し新たに朝倉山椒を補助対象とするもの）	1,913 万円
---	----------

有害鳥獣対策事業費（被害防除施設整備等の一部補助）	4,187 万円
---------------------------	----------

朝来市経済成長戦略策定事業 （朝来市の産業経済の方向性を示す経済成長戦略の策定）	514 万円
---	--------

住宅リフォーム支援事業（住宅リフォームに係る費用の一部助成）	1,002 万円
--------------------------------	----------

街なみ環境整備事業（口銀谷地区・竹田地区）	2億5,719 万円
-----------------------	------------

まちづくり交付金事業（竹田地区・和田山駅前地区）	9,604 万円
--------------------------	----------



住宅リフォームの
支援事業が新たに
始まります



こども園整備される
中川幼稚園

養父市・朝来市消防広域化推進事業（広域化に係る経費）	1億2,789 万円
幼保一元化施設整備事業（中川・山口こども園整備）	5億1,940 万円
和田山中学校大規模改造・地震補強工事 （南棟大規模改造及び地震補強・東棟新築・旧体育館等解体）	9億8,342 万円
少年少女オーケストラ事業 （第2回ヨーロッパ遠征友好演奏会に係る自己負担金の一部補助ほか）	914 万円

『竹田城課』を新設、市長直轄へ

組織条例の一部を改正（市役所の機構改革）

「市長公室」を新設、竹田城課、まちづくり課（人権・まちづくり課を人権推進課とまちづくり課に分離）秘書課、総合政策課を配置。『竹田城課』に、新聞、テレビなどマスコミの注目を集め、最近特に入り込み客が急増している竹田城跡を生かした観光開発の総合調整を任せ、地域活性化を図る。なお、市全体の観光振興のための「観光交流課」は存続する。

主な質疑

問 市内には産業遺産、歴史遺産等、竹田城跡だけでなく、生野銀山やさまざまな観光拠点もあるが。

答 観光等への対応については、現行どおり観光交流課で行なう予定である。竹田城課はあくまでも、竹田の街なみ環境整備への対応に当たる部署として考えている。

反対討論

■ 今回の組織再編は部長ポスト、課長ポストの新設、現行の課を分離し業務を細分化しただけである。
定員適正化計画を進める中で、人員の削減も含め業務の効率化を行っていくべきである。

賛成討論

■ 竹田城跡への観光客は急増しつつある。それら観光客への対応やPRも含め竹田城課の新設を求めている立場から賛成する。

■ 今回の組織再編は、組織をより専門的に強化するものである。竹田城課の新設は、関係諸団体との連携を深め、効率よくこれまでの事業を進めるためにも必要で、竹田城開発整備は、朝来市全体の活性化にもつながる。

福祉医療費助成条例の一部改正

兵庫県福祉医療費助成事業実施要綱が改正されたことに伴い新たな所得判定方法を導入するもの。

主な質疑

問 今回の改正で対象となる市内の影響見込み額は。

答 高齢重度障害者医療対象者で3人、約28万円、障害者医療対象者で7人、約159万円、乳幼児医療対象者274人、約20万円、就学児童医療対象者で107人、約16万円。

賛成討論

■ 真に困窮している者に対しては救済対策もあり、改正の基礎となる市税の所得割が現行のままで、一概に弱者切捨てとはなっていない。生計を共にする家族の助け合いは当然のことである。

反対討論

■ 今回の改正は、兵庫県の行



新たに設置された「竹田城課」



財政構造改革の一環であるが、従来、朝来市は、兵庫県の助成制度に係わらず子育て支援や子育てにかかる経済的負担の軽減策を行ってきた。今回の改正はその朝来市の理念を後退させるものであり納得できない。
■ 今回の改正により所得合算で算定され、その影響は、191人約200万円を越す。県内で所得制限を導入していない自治体は一部制限なしも含めると11自治体、世帯合算なしの自治体は10自治体あり、合計で21の自治体で所得制限あるいは世帯合算なしである。
市長の施政方針では子どもへの医療費助成は継続としながら世帯合算を導入することは許せない。

高齢者保健福祉計画及び
第5期介護保険事業計画
の策定

23年度で第4期計画期間が満了となることに伴い、高齢者の保健福祉施策の総合的な推進を図ることを目的として高齢者保健福祉計画と介護保健事業計画を一体的に定めるもの。

計画の目的

「高齢者が生きがいを持って、安全に自分らしく生活できるまちづくり」

重点施策

- ①心身の健康づくり
- ②地域での見守り活動の充実
- ③介護保険制度の安定的運営



反対討論

介護職員の処遇改善交付金が廃止されたことにより、介護職員の処遇は良くなると思えず、また市民にとっても、保険料・利用料の負担増に繋がる。

「施設から在宅へ」と国の方針により、一方で生活援助は縮小され、介護サービスの抑制や事業縮小に繋がりがねず、ますます介護難民が増えることが予想される。

これらへの対応として、第5期計画等を見ても、あまり適切な計画となっていない。

賛成討論

中山間地の実状や地域に整合したルール作り、互いを助ける互助精神を発揮できる体制の構築は必要であり、また保険料の納付者の介護保険サービスの受ける権利及び施設等の受け入れ充足は必要であるが、特養等施設の増床なども計画には盛り込まれており、一定納得できる部分もある。

第5期介護保険事業計画に基づく
第1号被保険者の介護保険料は
下記のとおり。

(改定は平成24年4月から)

基準月額 4,920円



介護保険条例の一部改正

反対討論

基金の取り崩しなど、様々な努力をしても保険料は引き上げとなっている。基準額で月3,200円、年額で3,840円の負担増となる。

「サービスを充実すれば保険料が上がる」とよく言われるが、本来、社会保障制度は国や自治体が責任をもって行うもので、現状のままでは、市民を助ける社会保障制度が市民を苦しめる

賛成討論

ることになっている。納得できない。

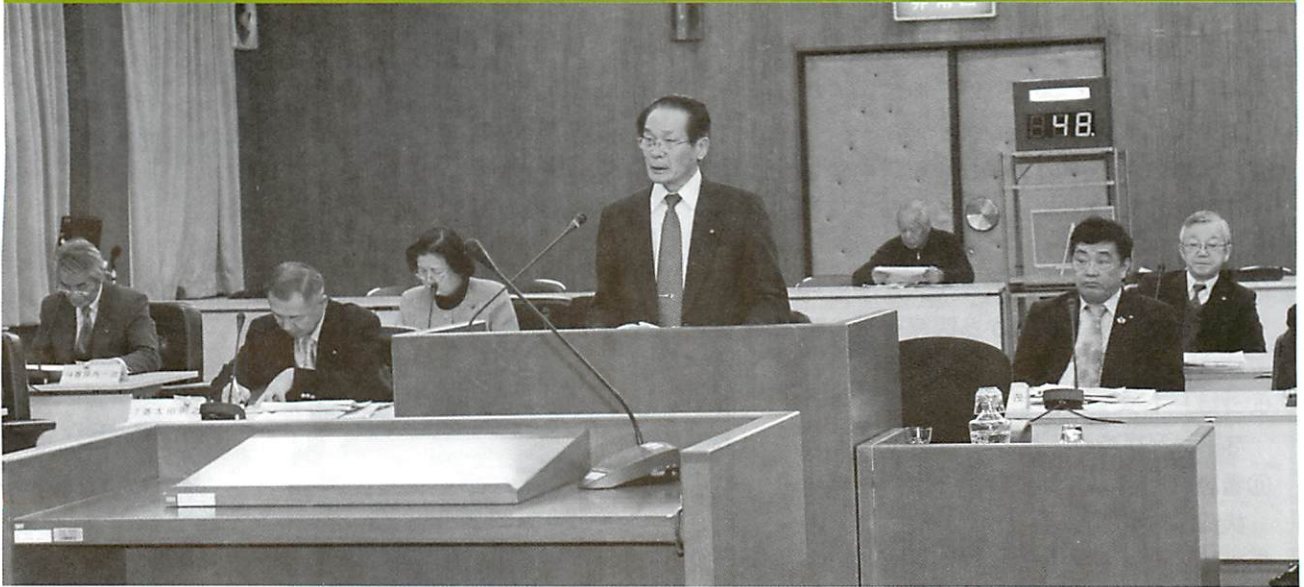
少子高齢化はますます進んでおり、今回の介護保険料の改正は全国的に影響するものでやむを得ない。なおかつ基準月額保険料については、他市町では1,000円前後の引き上げがある中で、朝来市は3,200円の引き上げに留まったことは評価できる。

対 象 者	基準月額
生活保護受給者・老齢年金受給者で世帯全員が 市民税非課税世帯の者	2,460 円
世帯全員が市民税非課税で課税年金収入額 + 合計所得金額が 80 万円以下の者	
世帯全員が市民税非課税で課税年金収入額 + 合計所得金額が 80 万円を超え 120 万円 以下の者	3,444 円
世帯全員が市民税非課税で課税年金収入額 + 合 計所得金額が 120 万円を超える者	3,690 円
本人が市民税非課税で、同じ世帯に市民税課税 対象者がいる者のうち、課税年金収入額 + 合計 所得金額が 80 万円以下の者	4,305 円
本人が市民税非課税で、同じ世帯に市民税課税 対象者がいる者のうち、課税年金収入額 + 合計 所得金額が 80 万円を超える者	4,920 円
本人が市民税課税で合計所得金額が 190 万円 未満の者	6,150 円
本人が市民税課税で合計所得金額が 190 万円 以上 400 万円未満の者	7,380 円
本人が市民税課税で合計所得金額が 400 万円 以上の者	8,610 円

14 議員が登壇!

市政を問う

3月8日(木) 7名
9日(金) 4名
12日(月) 3名



朝来市議会では代表・一般質問は答弁を含め1人50分以内となっています。内容は各議員が500字程度にまとめたもので、質問順に掲載しています。紙面の制約上、質問・答弁とも要約されています

- 問** 司法書士・行政書士等による権限を悪用した戸籍謄本等の不正取得・有料販売という事件が後を絶たない。朝来市にはあったのか。8土業から朝来市民に対する戸籍謄本等の請求が年間どれくらいあるのか。
- 答** 朝来市には事件に係る請求は22年度で1546件あった。
- 問** これら8土業からの不正請求に対する抑止力効果や不正請求を調査追及しやすくするため、戸籍謄本等が取得された場合の本人通知制度が全国で取り組まれている。兵庫県も抑止力効果が期待できると促進をはかっている。朝来市でも早急に取り組むべし。
- 答** 制度の実施に向け、担当課で事務を進めている。
- 問** 情報公開条例に基づいて、誰が自分の戸籍謄本等を取ったのか請求する場合、不正取得・有料販売という悪質で差別を商いとしている8土業をその適用外にすると抑止力効果がないので、国と自治体を除き、全て対象とすべき。
- 答** 県からも指導すべき先進事例を



本人通知制度で市民の人権守れ

刈本 稔

示されているので、議員の指摘も充分検討する。

○市長・議員同日選挙を

問 議会が自主解散して市長選挙と合わせ、同日選挙とすべきと提案してきたが、改めて、市長の真意を問う。

答 議会がそのように議決されるなら、充分対応が可能である。

問 24年度から中学校において武道が必修科目として取り入れられ、朝来市は剣道を実施する予定。どこまで準備が進んでいるのか。

答 年間10時間の予定で、防具はレンタル、打ち込み台等を準備している。



必修武道として取り組む剣道

一般質問



地域に防災拠点づくりの推進を

木村 圭介

問 地域を知っている地元組織で災害マップを作り、防災訓練に活かしてはと考えるが。

答 市が昨年作成した白知地図を提供し、各地区で防災マップ作りを支援したい。自主防災活動支援事業補助金制度を活用いただきます。

問 要援護者名簿を活用して、事態に即した避難の様式が必要と考えるがどうか。

答 名簿の活用状況等の実態調査を早急にし、活用例を示して、これを基に各地域で対応願います。

問 消防機庫は、地域の防災拠点であると考えますが、設置状況はどうか。

答 市内に50棟、築40年経過の機庫もあり、個人用地、寺社用地等あります。今後、借りている民有地の整理と古くなった機庫の改修を進めます。

問 防災備品の集約化は、できれば地区単位より地域単位で機庫周辺に集約化されたらどうか。

答 地区の防災委員協力の下、各地域関連系は必要と考える。



頑張る消防団員

問 ドクターヘリの離着陸地点の芝生化は、隣接する住民が要望しているがどう考えるか。

答 ドクターヘリの着陸地点は、十分適地であるか再検討する。

問 消防団の組織の再検討は必要と考える。団員の少ない団は、火災など有事に団員が集まらなくても出動しなければならぬ現状である。

答 消防拠点の考え方を含め、自治協、小学校単位での再編はどう考えるか。

答 消防拠点の考え方は、自治協のみならず大事であると考えます。



朝来市の事業を活用した観光策は

上道 正明

問 あさご芸術の森は、旧朝来町にさかのぼり、1989年ふるさと創生事業のアイデア募集に端を発し、現在に至っている。合併当初36、500人の小さな市で、プロの芸術家を育てるのではなく、国、県等の力のある団体がすることであると思ってきた。

1994年〜2001年まで、朝来市野外彫刻展―N多々良木、2002年〜2011年まであさご芸術の森大賞展が始まってからでも10年と長い間、予算をつぎ込み実施してきた中で、北は北海道から南は九州まで芸術の街として知られるようになっていく。

今日まで長い間 お金も労力もかけてきたのであれば、芸術家の方の力も借りながら芸術の街として、あさご道の駅から芸術の森まで道路沿いに彫刻を展示し、道の駅にサイクリング用の自転車の貸出し所を設けるなどして、彫刻をゆつくり眺められる芸術の街づくりをしてはと思うがどうか。

答 思いは、全くその通りである。多く、訪れていただく交流人の方々

を癒し、もてなす空間であってほしいと思っている。

◎自治協議会の取組と財源確保

問 東河地区協議会が長く続いたのは少ないながらに自主財源があり、役員は大きな負担にならず交代が速やかにできたこと、旧町の職員に側面的に支えていただいたことである。

東河地区や与布土地区等は地域自治協議会設立から5年が経過し、県からの交付金が無くなり、自主財源を発掘することもハードルが高い。今後の対策は。

答 それらに要する費用は、対処しなければならぬと考えている。



東河自治協でのレクリエーションの様子



新庁舎建設の時期を繰り述べて

吉田 俊平

問 消防団協力事業所表示制度や企業側にメリットを付与する取組みをするつもりはないか。

答 課題等を研究したい。

問 出勤手当を増額してはどうか。

答 今後は特別手当を最大限活用して対応したい。

問 雑踏警備を警備会社に任せるつもりはないか。

答 関係団体と調整したい。

問 団員及び団員でない20～30歳の方から無作為抽出アンケートを実施してはどうか。

答 前向きに検討させて頂きたい。

問 市内の経済情勢の悪化により現時点での新庁舎建設を懸念する市民の声も少なくない。また合併特例債の期間延長が国会で審議されている。現時点で早期に新庁舎を建設する必要はないと考え後に繰延べるべきと考えるが。

答 合併特例債の期間延長を十分に認知した上で対応したい。

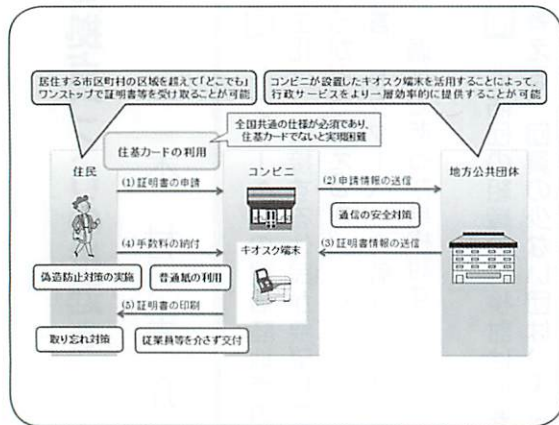
問 基金問題の買い手責任を追及するのか買い手責任を追及しないのか。

答 それだけが選択肢ではない。市長自らが答弁すべきだ。買い手責任を追及するのか。

答 ADRの進展や特別委員会のお話、買い手責任も十分に斟酌しながら判断したい。

問 証明書等のコンビニ交付サービスに取組むべきと考えるが。

答 国の動き、市内の取扱店舗の状況、費用対効果等を併せて充分に検討したい。



コンビニ交付サービス



やなせ・あわが保育園の公立化を

吉田 富郎

問 梁瀬・粟鹿区長会から公立化についての陳情書が提出されているが、どのようにお考えかお尋ねします。

答 山東地域は従来から民間保育事業者によって運営され、子育て、家庭への支援と子どもたちを守り育てていただいている。本市は平成22年度から幼保一体化施設である認定こども園を整備しているが、梁瀬幼稚園が公立であり幼保一体化整備を進める上においては、運営主体の検討が必要であり社会福祉法人とも協議を進めて山東地域の就学前教育、保育環境の充実に向け陳情にもある公立化のことも選択肢に入れ、運営形態についての協議を進めていきたいと考えています。

問 こども園化に伴って職員の処遇についてお尋ねします。

答 身分の問題であり、基本は法人でお考えいただくのが筋であると考えています。

公立化ということが明確になった段階で申し上げるべき内容であると思っています。



元気な子どもたち（やなせ保育園）

◎ 地元農産物の利活用について

問 市内小中学校の給食用の農園の開設が出来ないですか。

答 現在も市内農業者と契約し必要に応じて給食センターに食材を納入してもらっている。

特産物振興事業や新年度から制度化する耕作放棄地対策事業の再生後、地域と連携して取り組みたいと考えています。

一般質問



債権回収は毅然とした対応を！

坪内 一由

○漏水対策について

問 本年度までの整備改修の状況と今後の対策を尋ねる。

答 23年度の目標値には達しないが、22年度の有収率は越す見込み。今後は漏水の早期発見や範囲確定のブロックメーターの設置や、老朽管の布設替えについても、与布土浄水場の整備終了後を目途に、24年度に今後の計画を立てる予定にしている。

○介護保険サービス提供状況と市民納得度について

問 現在、施設介護待機者は193名、またショートステイの利用についても、緊急時には対応できない例もあるようである。

答 保険料を納めてもサービスが利用できない方については、保険料納付に納得しているのか尋ねる。

答 施設介護待機者のうち、介護度4～5の方は76名程度と把握している。今後の計画では、特養等施設で14床の増床、ショートステイ・デイサービス等の施設も増設するなど、被保険者のニーズに対応する予定で

あり、ほぼ納得が得られる状況の計画と考えている。

○債権回収の状況について

問 昨年度までの8億円余りの未収金の回収状況と現在の対応及び市政方針にも示された「債権回収には毅然とした態度」は、どのように効果のある対策が尋ねる。

答 債権回収に鋭意取り組んでいるが、増加傾向にあるのが実状である。自力執行権のあるものは、手続きを経て差し押さえ、差し押さえ物件を処分するなど、行っている。

私債権等については、法的措置等を行なうなど、厳格に対応していくこととしている。



増床が待たれる老人福祉施設「あさがお」(旧高齢者生活福祉センター部分)



(株)SUMCO撤退は雇用や地域経済に打撃！
影響回避の手立てを

岡田 和之

問 2月に生野工場の2013年閉鎖が報じられた。雇用や地域経済への影響は。

答 市内従業員は260名、世帯人数は約900名。うち15歳以下は160人である。市内業者との取引は年間約1億円。市税収入総額は約1.1億円。上下水道収入は約515万円である。

問 大変大きな影響が予測されるが、事態回避のためにどう対策を講じるか。

答 2月10日に三菱マテリアルを訪問し、会長や社長と面会して雇用の安定を要望した。今後も三菱関係者に要望を重ねたい。

○市内に分娩施設の整備を

問 2月の周産期センター報告書(案)では、公立豊岡病院組合、八鹿の2箇所案が示された。市長の感想は。

答 八鹿病院を中心に南の産科施設を守れと発言してきた。不十分な点もあるが今後の課題。市内に助産院の誘致も考えたい。

問 せめて市内で妊婦健診ができるよう求めるべきでは。

答 当然のことであり強く訴えていきたい。

○深谷川の堆積土砂の撤去対策を

問 宮田の深谷川は台風や豪雨の度に土砂が沈砂池に堆積し、地元住民から土砂撤去の要望が繰り返されてきた。近年、豪雨が多発しており、災害を防止するためにも定期的な撤去等、有効な対策が必要では。

答 近年台風等で沈砂池が以前より早く埋まるようだ。養父土木に対し事前対応を求めたい。土捨て場も適切な場所があれば探す努力をしたい。



土砂で埋まった深谷川の沈砂地(宮田)



市政の経営を問う

能見 勇八郎

問 価値評価の基準を人口においた自治体経営について質問する。

まず、山東町の若者交流促進事業の内容と成果についてお尋ねする。

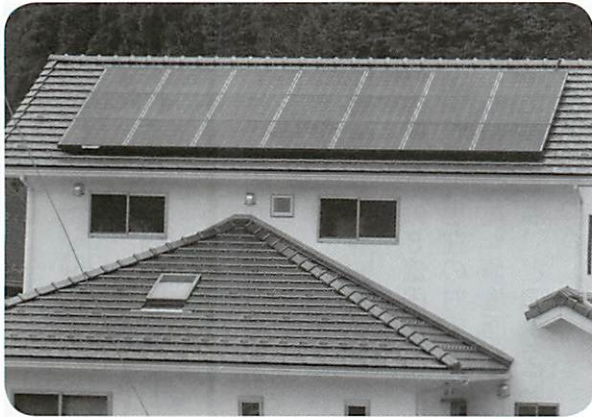
答 若者交流事業は平成19年から、22年度は与布土温泉サポートクラブ主催の事業、平成23年度からは支所提案型の地域活性化事業として行なっている。成果としては、平成19年度は市内外から男女68名、平成22年度は42名の参加で、それぞれ各一組が成婚に至っている。平成23年度は42名の参加で主催者による仲介も含め現在5組のカップルが誕生している。

問 この成果からすると他の組織もこの種の取り組みをすすめ、山東ではさらなる経営効率アップがなされるべきである。

次に今年の新規事業、一つ目は太陽光発電の補助事業、二つ目は耕作放棄地支援対策事業―農業委員会が認めた耕作放棄地等を再生し、特産物づくりなど農業振興を図る事業が若者の定住人口増につながるか。

答 太陽光の関係は、今年度から新築住宅も含め補助するもので、クリーンエネルギーの推奨を目的としている。定住人口増に寄与すればと思う。

耕作放棄地の件は農村風景の保全が定住意欲を増大し、地元の機動力ある業者の農業参加が雇用促進につながるかと考える。
(注) 他多くの質問項目は紙面の都合で省略します。



補助金を受けた住宅太陽光発電



安心できる生活の確保へ

上谷 廣志

○株SUMCO生野工場閉鎖で路頭に迷う市民の相談窓口をつくれ

問 従業員や家族への支援について伺いたい。不安に迷う家族や従業員のよき相談相手となり不安を払拭する窓口を作って頂くよう提案する。

答 そのような時期がくればする。相談窓口の支援のあり方について提案する。一点目に技能の支援、二点目に若者の就職支援、三つ目に農商工への自立サポート支援、四つ目に緊急雇用の支援、五つ目に県を通じ京阪神への就職支援の五点について提案する。

答 そういった対応を充分理解する。又、三菱社内においても生野への対応は相当な思いでお考え頂いている。

○朝来市の防災力強化について

問 朝来市で24名の防災リーダーが誕生した。位置付けについて伺う。

又、女性の目からみた防災計画の策定ができていない。どのように女性の意見を聞くのか伺う。又自主防災組織を立ち上げ規約まで出来ている区はいくらかあるのか伺う。

答 防災委員と防災リーダーの関係が今後明確に示された段階ではつきりしていきたい。又今後女性の登用を前向きにとりくみたい。又、自主防災組織の把握はできていない。実態調査をしていく。

○結婚支援で生涯独身者をなくせ

問 今後生涯未婚率は男性50%女性44%になる予想だ。広島市では8講座を開き男性女性への教育をおこなっている。本城 稔氏を招いての講座指導は高い成婚率がある。朝来市の見解は。

答 相当成功率は高いと思われる。多いに参考にしたい。



閉鎖予定の(株)SUMCO生野工場

一般質問



朝来市の医療の充実に向けて

山本正之

○新病院建設について

問 公立豊岡病院組合から提示された(仮称)朝来医療センター基本構想、基本計画(素案)に朝来市の要望が反映されているのか。

答 将来の朝来市の医療を守り、継続していく上で公立病院の目指すべき医療、担うべき医療の方向性は一定の理解できる内容である。提案した事柄も頭においての素案となっている。

問 建設予定地(国道312号周辺)という選定結果について。

答 決定権は病院組合にあり、協力を求められれば対応していく。

問 医師の確保、2次救急の対応について。

答 医師確保を最優先に側面的な支援を行なっていく。

問 名称について、医療センターでなく病院にしては。

答 朝来病院の名称にしたい。

○庁舎内の職場環境について

問 市役所職員の接遇マニュアルに沿った研修会等の開催は。またチェ

ック等は簡単にしては。

答 マニュアルに基づき親しまれる、また信頼される職員をめざして全職員一体で取り組んでいる。社会人の基本となるべきもので、職員個々の心の中で十分している。

○中学生の社会教育について

問 生徒にカメラを貸与して自然と触れ合う体験、経験を通して景観形成に感心を持たせては。

答 ふるさとを大切に、地元の良さを知る意味でも、今後取り入れていきたい。



両医療センターの統合に向けて



新病院の構想、計画素案に、

投書を含め切実な声が

鈴木逸朗

問 組合の市民説明会が開催され、管理者は組合議会で「概ね賛同の方向」との感想を述べたが、市長の感想は。

答 新病院建設を前提とした意見が出された認識。

問 構想では市民が関心を持つ肝心な点は曖昧な表現で、それぞれの思いで解釈して期待しているのが実情。

例えば、高齢者人口、入院患者数予測も変わらないのに、病床数をなぜ減らすのか。なぜ開院当初から180床にしないのか。

答 将来的な受療率からと理解している。

問 組合は「現医師数から見て150床、現医師の離反にもつながるから」と説明。その医師の体制について明示されていないのはなぜか。

答 開院時では最低限10名の医師確保が必要と思う。

○高齢者以外の若い人は どこの病院に行くのか

問 現診療内容より充実することは、「高齢者に対応した地域密着の全人的医療」と組合は説明。救急医療で

「八鹿病院との役割分担とは現行三診療科の二次救急」、「改善は時間枠の設定で行う」と説明。市内搬送率は改善されるのか。

答 梁瀬、和田山病院が救急治療していた8年前の時点までは戻してほしい。

○梁瀬医療センターの医療施設としての後利用計画を

問 組合としての福祉施設運営は否定的答弁。組合直営の医療施設として確保すべきとの問いにも、「いかなものか」と答弁。

答 説明会では答弁のようにとらなかつた。曖昧模糊とした部分も。



組合の説明会に480名が参加されました



活力ある朝来市を目指して

太田 則之

問 まちづくりの究極の目標は市民の幸せの追求だ。その重要な要素をどう考えているか。

答 今ある課題解決を進めることが重要と考える。

問 「雇用の場の創出」が市民の幸福度の追求の大命題だ。

答 人が暮らす基盤となるもので、肝に銘じて取り組みたい。

問 長期ビジョンをもっと明確に掲げ、まちづくりを進めるべきだ。

答 各分野の実行計画を確実に進めることが求められていると考える。

問 養父・朝来市にもコウノトリ放鳥拠点の整備方針が示された。但馬全体をコウノトリブランドとして売り込むチャンスだ。

答 但馬牛、コウノトリ米等々、より一層但馬地域ブランドの拡大に努める。

問 今後日本経済は縮小し、中国、東南アジア諸国の躍進が予想される。農商工振興のため、教育交流に留ま

らず、経済交流も視野に入れた国際交流を進めるべきだ。

答 検討する必要性を感じる。

問 県下に誇る美術館事業を展開している当市こそアーティスト・イン・レジデンス事業に取り組み、市を芸術家のメッカとしての不動産の地位を確立すべきだ。

答 先進例を研究してみる。

問 職人の技術伝承をどのように考えているのか。

答 その必要性を感じている。



“コウノトリ悠然と舞う但馬”を目指し放鳥拠点が整備される山東町三保地域



人口減少対策に

知恵の限りを尽くせ

横尾 正信

問 過去4回、朝来市の人口減少問題について質問してきた。今回、更に具体的に問う。人口減少問題の最大の経済的問題は労働力の減少である。可能な方法として高齢者を労働力として維持する方法があり、健康長寿の推進がその為には不可欠だ。

うか。

答 保育や子供達の医療、そして教育などの子育て環境の整備などは今まで以上に重視したい。又、住宅対策、雇用促進など、朝来市に住みたいという環境整備を進めていきたい。

問 いわゆる元気老人対策は重視したい。そのことによつて生産年齢人口が実質的に維持できるなら結構だ。

問 ㈱SUMCO撤退の総括として、企業誘致だけでなく、市内での企業の発展、起業の促進などに重点を置くべきだと考えるが。

問 高齢者の雇用の確保、受け皿としては、「シルバー人材センター」だけでは不十分ではないか。長年の経験を活かしたり、起業を進めるための「促進組織」が必要だ。

答 同感である。津山市の新産業創出機構などを参考にしながら、市内での起業の促進について、積極的に進めたい。

答 シルバー人材センターには481人の会員があり、年間約2億円の仕事を受けている。これまでは高齢者といえば福祉という考えでしたが、これからは、労働力の維持・創出という面からも考えてゆく必要がある。

問 「若者に圧倒的に支持される朝来市」をつくらなければと思うがど



起業推進に全力を

一般質問



とつきとうか
十月十日で周産期医療の街を

日下 茂

○通学方法の見直しを

問 降雪時自転車通で車道を蛇行しながら通学している中学生の傍を自動車避けながら通っており危険である。また、学校付近でも送迎の車で混雑している。バス通学の見直しが必要である。

答 送迎の混雑も聞いている。通学方法の見直しを検討したい。

○外国債問題の早期解決は無理

問 外国債問題で当局と議会の議論は市民不在の内輪もめに見える。ADRでの解決は、交渉状況から無理と考える。神戸市、豊岡市等を抜きにして朝来市だけを特別扱いにするとは考えられない。事件なら、椿野康雄元収入役を刑事告発すべきだ。

答 解決には幾つかの選択肢がある。方法を考え解決を図っていききたい。

○早期に竹田城跡の周辺整備計画を

問 竹田城がTVアニメ「サザエさん」のオープニングに登場するほか、JALパックのパンフレットにも掲載されている。高倉健主演の映画



JAL パックがとり上げた竹田城跡

「あなたへ」も封切られる。観光客の急増が予想されるが受け入れ態勢は不十分。早期に道路、トイレ等の整備が必要である。また、ひと目で綺麗な町を思わせる整備が必要。各所に駐輪場、レンタサイクルの導入を検討。歓迎のフラッグ等も必要である。

答 早急に取り組むべきで、ありがたい指摘である。

○十月十日で朝来市の人口減少を阻止せよ

問 朝来市をバラして読むと「十月十日の来る市」となる。医療センターを再利用して日本一の産科医療の街とすることを提案したい。また、10月10日を朝来市の日としては、

答 うまく考えたなあと感じている。十分対処したい。

意見書の提出

兵庫県高等学校普通科の通学区域の在り方に関する意見書

3月定例会最終日に文教民生常任委員会から提出され、全会一致で可決し、関係機関へ送付しました。

【要旨】

平成24年1月6日、兵庫県教育委員会は、高等学校全日制普通科の通学区域について、兵庫県高等学校通学区域検討委員会の報告を踏まえて、新通学区域に係る基本方針を発表した。

これは、通学区域や選抜制度の現状維持を願う大多数の朝来市民の願いを全く無視するもので、誠に残念な結果であると言わざるを得ない。兵庫県は地域によって高校通学をめぐる環境は大きく異なり、県下統一的に再編しようとする自体に無理がある。

但馬の実情を十分理解された上で、下記の措置をとられるよう強く要望する。

記

- 1 但馬を1通学区域にするという方針を撤回し、北但・南但通学区域を堅持すること。
- 2 現行の連携校方式を堅持すること。
- 3 地域に定着している生野高校を存続させること。

【提出先】

兵庫県知事・教育委員長 宛

財産区管理委員会委員の選任 (敬称略)

任期満了に伴う各財産区の委員の選任について、それぞれ全会一致で同意しました。

【法道寺】

細見 勉 細見邦男 細見重治 細見美由
川原卓郎 野崎一章 細田 智

【枚田】

高階雅好 原田昌二 岡 正毅 大西 至
中村正康 居相武道 居相龍彦

【玉置】

北垣嘉一郎 安達政義 北垣勝巳 谷川昌次
藤原和緒 北垣則幸 北垣 要

【高田】

橋本喜義 田中 馨 峪口一秀 中島勇二
橋本健一 田中博司 雑賀克好

【和田山】

大西 功 早川和男 小出信篤 門石嘉充
前田 稔 上坂 茂 佐藤隆雄

議会の動き

2月

- 1日 文教民生常任委員会
- 2 産業建設常任委員会
- 6 南但広域行政事務組合議会（初日）
- 13 文教民生常任委員会
産業建設常任委員会
- 14 総務常任委員会
一般会議（文教民生常任委員会）
- 16 議会運営委員会
- 20 庁舎整備調査特別委員会
基金運用問題調査特別委員会
議案説明会
- 21 議会運営委員会
- 22 政策説明会
- 22～29 南但広域行政事務組合議会（閉会）
公立豊岡病院組合議会（開会）
- 28 但馬広域行政事務組合議会（養父市）
- 29 兵庫県後期高齢者医療広域連合議会（神戸市）

3月

- 1日 3月定例会（初日）
- 2 3月定例会（第2日）
予算特別委員会
議会運営委員会
産業建設常任委員会
- 7 公立豊岡病院組合議会（第2日）
- 8 3月定例会（第3日）
- 9 3月定例会（第4日）
基金運用問題調査特別委員会
- 12 3月定例会（第4日）
議会広報特別委員会
- 13・14 総務常任委員会
予算特別委員会（総務分科会）
- 15 産業建設常任委員会
予算特別委員会（産業建設分科会）
- 16 総務常任委員会
予算特別委員会（総務分科会）
- 19 文教民生常任委員会
予算特別委員会（文教民生分科会）
- 21 産業建設常任委員会
予算特別委員会（産業建設分科会）
- 22 総務常任委員会
予算特別委員会（総務分科会）
- 23 文教民生常任委員会
予算特別委員会（文教民生分科会）
- 26 文教民生常任委員会
予算特別委員会
- 27 庁舎整備調査特別委員会
- 28 3月定例会（最終日）
- 29 公立豊岡病院組合議会（閉会）

4月

- 2日 議会広報特別委員会
- 6 総務常任委員会
- 9 議会広報特別委員会
- 10 産業建設常任委員会
- 13 議会運営委員会
総務常任委員会
- 17 議会広報特別委員会
基金運用問題調査特別委員会
- 20 産業建設常任委員会
総務常任委員会
- 23 庁舎整備調査特別委員会
- 24 産業建設常任委員会（管外視察）
- 25 文教民生常任委員会
- 27 議会運営委員会

第108回定例会 （2月6日～27日）

■平成24年度予算、平成23年度補正予算、条例の制定、条例の一部改正など、15件が審議され、いずれも可決されました。

鳥獣害共済基金条例の制定

農作物被害を受けた農業者に対して支援金を交付するための基金条例が新たに制定されたもの。

南但広域行政事務組合議会

平成23年度補正予算（第3号）

ごみ処理施設建設工事費の減額等に伴い1億6,653万円を減額し歳入歳出額を14億8,427万円にするもの。

平成24年度予算

総額は52億3,530万円で、現在建設中の南但広域ごみ処理施設建設費として48億7,723万円、施設建設協力金1億1,000万円、グラウンド整備費等として2,107万円など、昨年に比して3億6千万円の増額予算。このうち、朝来市の負担金は17億2,330万円。

今年度も議会報告会を開催します！

平成24年議会報告会 ～開かれた議会をめざして～

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

場所・日時は別途配布のちらしをご覧ください。
のついた日に開催します。

※多数のご来場をお待ちしています。

6月定例会の予定

6月	4日（月）	議案審議（開会）
	13日（水）	一般質問
	14日（木）	一般質問
	15日（金）	一般質問
	28日（木）	議案審議（閉会）

■本会議は、ケーブルテレビで生中継します。
■本会議・委員会の傍聴などお問合せは議会事務局へ
TEL 672-6129